

小倉薬剤師会 5月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、以下申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・FAX受付不可】※お申込みは会員に限ります

■WEB参加用URLの発行について

お申込みいただいた後、開催日前に各メールアドレス宛て、WEB会議ツールの視聴用URLをお知らせします。 ※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで（093-941-3518）お問い合わせください。

■4月からの単位申請について（PECSに変更）

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、研修会終了後に提出の「終了報告書」にご自身でご入力いただいた薬剤師番号にて申請となりますので、ご入力の際は誤りのないようにご注意ください。

※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得はキーワード管理ではなく、入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。

※ログ記録にて講演時間1.5時間を満たない場合はいかなる理由でも単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2022年 5月 31日（火）18:45～20:30

【開催方法】 WEB配信（WEB会議ツールを用いたオンライン研修）研修会

【情報提供】 18:45～19:00

『CKD関連製品紹介』 協和キリン株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1・2、②-5-9
2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）②-150・151、②-32-38

座長 学術委員 鈴江 晃平

【特別講演】 19:00 ～ 20:30

『 CKD 患者の薬物療法について 』

演者 小倉記念病院 薬剤部 課長 富田 敏章 先生

北九州 CKD 医療連携懇話会 世話人

<特別講演要旨>

慢性腎臓病（CKD）は患者数1,300万人以上と推算され、国民病とも言われています。

そのためには、多職種での連携が必須で、チーム医療の実践が重要です。

特に、薬剤師はCKD患者の薬物療法を適正化に寄与することが必要です。

今回は、北九州CKD医療連携懇話会の活動や腎臓病療養指導士の紹介、腎機能の検査値、

CKD患者で注意を要する薬剤、ポリファーマシーなどについてお話ししたいと思います。

共催：小倉薬剤師会

北九州CKD医療連携懇話会

協和キリン株式会社

5月31日（火）学術研修会申込書

申込先：kokuraph@mocha.ocn.ne.jp

メールでのお申込みに限り（FAXでのお申込みは受付不可です）

薬局名：_____

会員区分：_____

氏名：_____

※ご参加が確定しましたら薬剤師会よりメールにて、その旨お知らせいたします。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、並びに参加者に関するご確認のために利用させていただく場合がございます。

また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。